

公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画【第1期修正】（その2）

令和元(2019)年12月に「玉手幼稚園」と「円明保育所」の統合による（仮称）たまた認定こども園の計画として、「公立幼稚園及び公立保育所再編整備実施計画【第1期修正】」を策定しましたが、新たに「国分幼稚園」と「国分保育所」の統合による認定こども園を計画いたします。

第1期計画と同時期の開園を目指すことになるため、第1期計画を新たに修正するものとして、以下のとおり、再編整備実施計画【第1期修正】（その2）を策定いたします。

1. 公立幼稚園と公立保育所の今後の再編スケジュール（国分地区）

施設名	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	時期未定 (令和4年度以降)
国分幼稚園			開園 (仮称)こくぶ認定こども園	
国分保育所				
玉手幼稚園			開園 (仮称)たまた認定こども園	
円明保育所				

【国分地区】

令和元(2019)年12月の第1期修正計画のとおり、「玉手幼稚園」と「円明保育所」の統合による「（仮称）たまた認定こども園」を現「円明保育所」の園舎を活用して令和3(2021)年4月に開設します。

また、認定こども園化の検討を続けるとしていた「国分幼稚園」と「国分保育所」について、第1期修正計画策定と同時期に速報結果の出た国分幼稚園園舎耐震診断では、大規模な改修・耐震補強が必要と判定されました。この耐震診断の結果を受け、耐震改修に必要な時間や、その間に実施する保育のあり方などを総合的に考慮した結果、国分幼稚園園舎の耐震改修は実施せずに令和3(2021)年4月から「国分幼稚園」と「国分保育所」の統合による「（仮称）こくぶ認定こども園」を開設します。

2. （仮称）こくぶ認定こども園について

新たに開園を目指す「（仮称）こくぶ認定こども園」の開設場所、再編に向けたスケジュールは以下のとおりです。

(1) 開設場所について

① 国分幼稚園園舎耐震診断結果を踏まえた方向性

国分幼稚園園舎耐震診断では、耐震改修には期間約10か月、費用約2億円が必要という速報結果になり、築年数50年が経過し、老朽化した建物を耐震補強することの費用対効果や、工事期間の仮設園舎の場所、幼稚園の小規模化等を総合的に検討した結果、耐震改修は実施しないと判断しました。

耐震改修だけでなく、国分幼稚園の別場所への移転なども検討しましたが、代替地等がなく、また、公立幼稚園及び公立保育所の再編整備に関する基本計画によって、既に国分保育所との統合の方向性をお示ししていることから、地区の教育ニーズに対応しながら教育上望ましい集団活動が実施できる新たな認定こども園として再編することとします。

【施設の状況】（令和2(2020)年1月現在）

施設名	築年月	築年数	構造	階数	延床	耐震診断	耐震改修
国分幼稚園	S44.8	50年	軽量鉄骨	1	800.0㎡	実施済	要
国分保育所	S47.4	47年	鉄筋コンクリート	2	513.9㎡	実施済	不要

② 開設場所



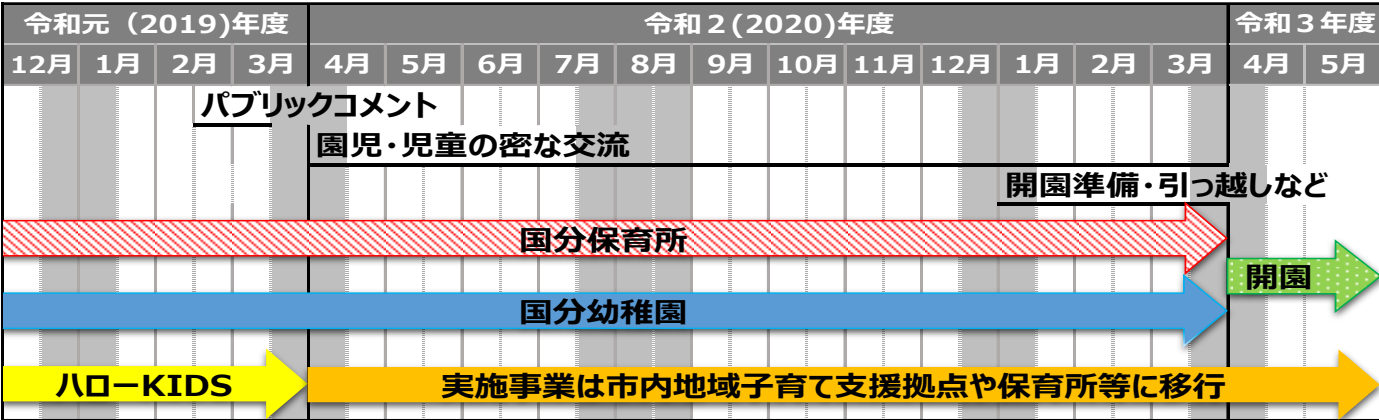
次に開設場所では、現在の幼稚園・保育所や小学校との位置関係、通園距離や認定こども園の認可基準などを総合的に考慮した結果、小学校に隣接し、現国分幼稚園から近い距離にある国分保育所園舎を活用することとしました。

国分保育所現園舎を活用しての統合であり、子どもたちが教育・保育を十分に受けることのできる環境を確保するため、現在、国分保育所内にある「ハローKIDS」は、令和2(2020)年3月末に閉所いたします。

なお、ハローKIDSで実施していた事業は「スキップKIDS」などの市内地域子育て支援拠点や市内保育所等が担うことになります。

(2) 開設に向けたスケジュール

認定こども園として統合するためには準備期間が必要であるため、令和3(2021)年4月の統合予定とします。今後は、環境改善のための施設改修や保護者との協議など統合によって必要となる事項を検討し、それらを必要に応じて実施していきたいと考えています。



3. FAQ

認定こども園に関するFAQ（よくあるご質問とその回答）は、市ウェブサイトでもご確認ください。

＜柏原市ウェブサイト＞

二次元コードから「認定こども園に関する情報」をご確認いただけます。→
<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2017112400015/>



（お問い合わせ）柏原市こども政策課
☎：072-943-4811 FAX：072-973-3782
✉：kodomoseisaku@city.kashiwara.lg.jp